

会長挨拶

武蔵野三田会会長 平尾 和寿

7月26日春学期末試験最終日で塾生が厳しい表情をしている中、「散策の会」で三田キャンパスを訪れました。まずは、福澤諭吉記念「慶應義塾展示館」にて先生の生涯と慶應義塾史に接し、企画展で「慶應野球と近代日本」にも触れることが出来ました。そして52年振りの「山食」での昼食、同好会のたまり場だった事で仲間を思い出しました。午後には三田演説館とアート・センターを見学し、全体で慶應義塾の未来に向けてのパワーを強く感じました。皆様にも是非時間を見つけて、三田キャンパスを再訪される事をお勧めいたします。

今年も、新型コロナウイルス感染拡大との厳しい闘いが依然として続いていますが、『withコロナ』を受け入れようという流れの中、武蔵野三田会は細心の注意を払いながら全体活動を遂行し、多くの会員の方々がご参加されました。各分科会でも、各イベントで2021年4月以降の新入会員の方々が多数ご参加され活発に三田会 lifeを楽しまれており、大変嬉しく思っております。

武蔵野三田会のさらなる発展に向け、皆様の積極的かつ能動的な参画を期待しておりますので、何卒宜しくお願い致します。

2022年度全体活動一覧

全体活動	実施日／予定日	会場・場所等	備考
総会	2022年5月28日実施	吉祥寺 東急REIホテル	
納涼懇親会	2022年7月19日実施	AZ DINING三鷹店	
バス研修	未定	未定	福澤諭吉研究会
忘年懇親会	2022年11月26日予定	吉祥寺 東急REIホテル	
勉強会	2022年4月16日実施	武蔵野スイングホール	講演会
	2022年11月頃予定	第三管区海上保安本部視察	福澤諭吉研究会

2022年（第39回）総会

- ◆ 2022年5月28日(土)午後5時30分より吉祥寺東急REIホテルで開催致しました。当日は晴天に恵まれ、57名の参加を得て、総会、講演会に引き続き懇親会が行われ、午後8時30分に盛会裏に終了しました。
- ◆ 中里史朗慶應義塾塾員センター課長、赤塚誠哉国立三田会幹事長、笠嶋久典三鷹三田会幹事長、山口光朗武蔵野稲門会会長代行を来賓にお迎えして三澤正彦事務局長の司会で開始。応援指導部OBの長島昭久会員の指揮による塾歌斉唱、平尾和寿武蔵野三田会会長の挨拶に続き、ご来賓を代表して中里課長からご挨拶と塾の近況報告を頂きました。
- ◆ 平尾会長からは、2019年以来3年ぶりに実総会が開催できたこと、ご来賓・会員へ御参加頂いたことへの謝意がありました。武蔵野三田会の活動としては、新規会員勧誘活動もあり25名の新会員を迎えられたこと、全体活動・分科会活動はコロナ禍による制限はあるものの出来る範囲で地道に実施されてきたことの報告がありました。2022年は社会経済活動の回復に沿いながら活動をよりアクティブにしていきたいとの表明と、会員の皆様の積極的なご参画とご協力をお願いしたい旨の発言がありました。

- ◆ 中里課長からは、2022年4月からほぼ全ての授業は対面方式になり、日吉はもとより三田も学生で溢れかえるほど活況を呈し、伊藤塾長の「キャンパスライフを取り戻す」という方針が浸透してきたこと、慶早戦が球場に入って応援が可能になるなど、徐々にコロナ前の状態に戻りつつあること等、近況を報告して頂きました。
- ◆ 決議事項に関し、平尾会長から2021年度の活動・決算報告及び2022年度の活動計画と予算・幹事人事・規約の改定を事前にご承認頂いた旨の報告がありました。さらに、永年武蔵野三田会の活動を牽引して来られた萩原正・一色昭吾 相談役のご退任の報告をし、参加されていた萩原さんに拍手で感謝の意を表しました。



【司会の三澤事務局長】



【平尾会長 挨拶】



【中里塾員センター課長】



【佐藤英明教授】

- ◆ 慶應義塾大学大学院法務研究科の佐藤英明教授より、「相続税制の現状と課題」というテーマで講演して頂きました。内容が会員の身に迫るものであったことで、「相続税と贈与税制度の複雑な関係」「連年贈与の状況」「税負担の公平性についての課題」等難しい内容に皆様真剣に拝聴し、メモをとっておられました。
- ◆ 懇親会は、菊池太郎幹事の司会、下島泉副会長の音頭による乾杯で開始となりました。



【若き血斉唱】



【会場の様子】

- ◆ 児玉忠弘元応援指導部団長の指揮と、赤崎江里幹事と小島潤子会員による往年のユニフォーム姿での伸びやかなチアリードで「若き血」を久しぶりに肩を組んで斉唱。エールの後平尾会長の締めめの挨拶と関東一本締めでお開きとなりました。

納涼懇親会

- ◆ 2022年7月19日(火)17:00からAZ DINING三鷹店にて、平尾会長をはじめとする総勢31名が参加して開催致しました。コロナ禍による中止が続き皆さま待ちに待った3年ぶりの開催です。
- ◆ 参加の皆さんは、色々なお酒や美味しいイタリアン(デザート付き)を楽しみながら、懇親を深められました。
- ◆ 恒例の空くじなしのDoor Prizeで慶應Goodsが多数賞品提供され大いに盛り上がりしました。
- ◆ 参加者全員の写真撮影の後、小島潤子会員のリードで「若き血」を皆で肩を組んで斉唱。最後は、平尾会長の一本締めでお開きとなりました。



【参加者全員で】

バス研修

- ◆ バス研修(福澤諭吉研究会)は、2004年から親睦を兼ね東京近郊の施設を視察しながら研修するツアーを開催しています。
- ◆ 2021年は残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大リスクに鑑み、中止とさせて頂きました。2022年開催の際はご案内しますので、奮ってのご参加をお待ちしています。

2021年忘年懇親会

- ◆ 2021年11月27日(土)吉祥寺第一ホテルにて、ご来賓、会員・家族あわせて65名ご参加のもと、忘年懇親会を感染防止対策を図りつつ開催致しました。



【参加者全員での記念撮影】

- ◆ 司会の菊池幹事による開会宣言に続き、児玉会員指揮による塾歌斉唱、平尾会長の挨拶で開会。
- ◆ 当日は、中里史朗慶應義塾塾員センター課長、柿沼良夫三鷹三田会副会長を来賓としてお招きし、来賓を代表し中里課長から伊藤公平新塾長就任と新体制スタートの紹介、大学内の新型コロナ対応状況など塾の近況を報告頂きました。
- ◆ 初参加会員14名の自己紹介に続き、平尾会長の乾杯音頭で懇親会を開始。
- ◆ アトラクションはジャズ歌手の大越康子さんとピアニストの五島和成さんの共演、親しみのある映画音楽で会場は癒しに包まれていました。



【平尾会長 挨拶】



【今年の新生員と初参加の会員】



【Vocalist 大越康子 & Pianist 五島和成】

- ◆ コース料理を楽しみながら会話も弾み、空くじなしの福引抽選会で一気に盛り上がりました。



【特等を引き当てた境野会員】



【長島会員による「若き血」「丘の上」斉唱】



【下島副会長による閉会挨拶】

- ◆ 長島会員指揮のもと、「若き血」「丘の上」を斉唱した後、下島副会長の閉会挨拶で、コロナ禍2年目の2021年忘年懇親会もお開きとなりました。

勉強会

- ◆ 勉強会は、2017年から幹事会でテーマを決め、随時開催しています。
- ◆ **2021年度は**、12月14日(火) 小金井市にあるNICT【国立研究開発法人 情報通信研究機構(総務省所管)】本部視察を、会員等19名が参加し実施致しました。
- ◆ 本部展示室での概要説明に続き、多岐にわたる研究開発課題のうち、サイバーセキュリティ・多言語音声翻訳技術について、研究者から丁寧で分かりやすい説明を受け、活発な質疑応答が行われました。



【NICT本部】



【参加者記念撮影】

- ◆ その後2グループに分かれて、宇宙天気予報センターと日本標準時グループを見学し、ここでも専門の方々に詳しい説明をしていただきました。
- ◆ 質疑応答を含め2時間半に及ぶ視察は、情報通信分野の多岐にわたる研究開発成果が、私達の生活や経済・安全保障に直結していることを知り、感銘を受けました。
- ◆ **2022年度は**、4月16日(土) 元新潮社編集者で現在アートデイズ編集長としてご活躍の宮島正洋会員による講演会の第2弾「編集者が見た作家の素顔と実像(後半)」を武蔵野スイングホール10Fスカイルームで開催し、28名(講師含む)が参加しました。



【講師：宮島正洋氏】



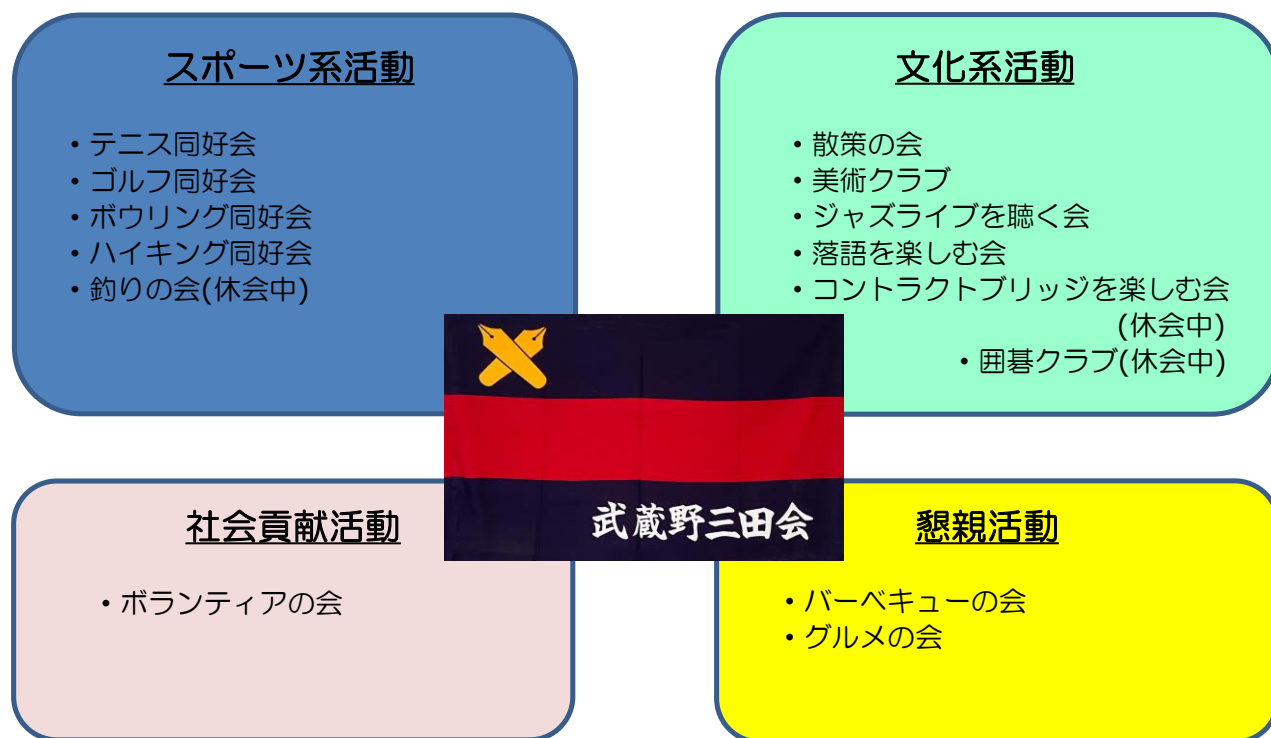
【会場の様子】

- ◆ 今回の講演は、①99歳で逝った作家瀬戸内寂聴さんの「光と影」 ②作家になりたかった森繁久彌さんと岸恵子さん、というテーマで編集者ならではの視点で素顔と実像を語って頂きました。
- ◆ 瀬戸内寂聴さんの私生活は波乱万丈だったが、稀有な天才作家でもある。売れっ子作家の絶頂期は想像を絶する異常な生活だが、その絶頂期に出家したのは作家の井上光晴さんとの関係を断つためだけでなく、その異常な生活から逃れたかったのではないかと。また、99歳まで寂聴さんを生かし続けたのは、色気のある素晴らしい文章を書いて死にたいという思いだったのではないかと。
- ◆ 森繁久彌さんは、知床旅情を作詞作曲されたことは知られているが、晩年まで小説を書き続け、週刊新潮へも連載を続けられるなど終生表現者であった。
- ◆ 岸恵子さんについても作家としての才能を感じている。89歳になる今日でも文章活動をしている由。お勧めの作品は「風をみていた」とのこと。



【講演会后、宮島さんを囲んで】

武蔵野三田会の分科会活動一覧



2022年度分科会活動一覧

分科会名等	実施日／予定日	会場・場所等	備考
テニス同好会	毎週水曜日(月2回金曜日も)	市立第六中学校テニスコート	
ボランティアの会	毎月第1日曜日及び15 日前後	ボランティア作業	
	2023年2月(日時未定)	児童養護施設	贈呈式
ボウリング同好会	毎奇数月実施(原則第2火曜日)	大栄ボウル(武蔵小金井)	毎回18:30集合
ハイキング同好会	2022年10月11日予定	高尾山	
散策の会	2022年5月31日実施	「入谷・下谷」と樋ロー葉の世界「吉原」	
	2022年7月26日実施	三田キャンパス新施設見学	
美術クラブ	2022年5月27日～31日実施	武蔵野芸能劇場小ホール	第8回美術クラブ展
ゴルフ同好会	2022年4月8日実施	八王子C.C.	武蔵野三田会・三鷹三田会 第2回合同ゴルフコンペ
	2022年10月28日予定	八王子C.C.	第40回ゴルフコンペ
バーベキューの会	2022年10月～11月頃予定	都立武蔵野中央公園	
グルメの会	2022年6月28日実施	西東京市下野谷遺跡 あみやき亭	地元でのグルメの会
	2023年1月～2月予定	六本木ヒルズクラブ	
ジャズライブを聴く会	2022年6月1日、7月24日実施	吉祥寺音吉！MEG	
	2022年10月12日予定	吉祥寺音吉！MEG	
落語を楽しむ会	未定	新宿末廣亭 etc.	

◇分科会メンバーに登録していない方でもご参加は自由です。

◇各行事の詳細は武蔵野三田会ホームページに掲載されますので、是非ご覧ください。

参加申し込みもホームページからできます。(http://www.musashino-mitakai.org/)

テニス同好会

- ◆ 当会のモットーは **楽しくプレー！** 毎定例会では市立六中のコート2面を使い、皆が万遍なく対戦するよう籤引きで対戦相手を決めながらダブルス(4ゲームマッチ)の試合を楽しんでいます。
- ◆ 定例会以外では、当会会員での紅白戦(毎年接戦です)でちょっとした対抗試合の気分を味わったり、定期的に飲み会での語らいを楽しんでいます。年齢、性別、腕前に関係なく気軽に入会でき、テニスを通して楽しく長く交流することのできる会を目指しています。新しい会員、大歓迎です。
- ◆ 新会員の声もお届けします。
 - ・ 約40年ぶりにラケットを握る初級レベルでしたので一緒にプレー出来るか多少不安がありました。でも、入会後会員の皆様ととても楽しくプレーをご一緒させていただいています。(80年卒 男性)
 - ・ 軟式テニス経験者です。いまだにバックボレーではラケットが裏返っていますが、硬式テニス熟練の皆さんに粘り強い指導をいただいています。毎回のゲームでは、真剣勝負の中、笑い、喜び、時には感動ありと、テニスを通して、皆さんと楽しく熱いひと時を過ごしています。(50代 女性)
- ・ 定例会：水曜日(毎週) 9時半～11時半
：金曜日(隔週) 9時半～11時半
- ・ 会 費：年会費なし。
参加の都度200円を徴収
(コート代、ボール代をカバー)



【紅白戦参加メンバー全員で】

【世話人】下島 泉(1970法)

連絡先：0422-52-2032

maple_leaf521@jcom.zaq.ne.jp

ゴルフ同好会

- ◆ ゴルフ同好会は年2回春と秋の平日にコンペを開催します。
- ◆ 第39回大会は、2021年10月29日24名が参加して八王子C.C.で開催、津嶋聡さんが優勝しました。
- ◆ 三鷹三田会との合同コンペ第2回を2022年4月8日八王子C.C.にて開催、武蔵野三田会より18名、三鷹三田会より21名計39名が参加しました。鷲田忠保さんが優勝し、対抗戦は武蔵野三田会が第1回のリベンジを果たす結果となりました。第3回合同コンペは2023年10月開催の予定です。
- ◆ 第40回大会は、2022年10月28日八王子C.C.にて、8組という規模で開催されます。
- ◆ 年会費はなく、参加費(パーティー代・賞品代等)3,500円を当日頂いています。
- ◆ ゴルフ場は、プレー費が安く且つ武蔵野市から近いところをモットーに会員の協力を頂きその都度選定しています。また競技方法は新新ペリア方式で行っています。
- ◆ 気候の良い春・秋に芝生の上で伸び伸びとプレーし、会員、家族会員と懇親ゴルフを楽しみませんか！2021年4月以降入会の会員が多数参加されています。交友を深めるよい機会ですので、皆様の積極的なご参加をお待ちしています。なお、開催日・場所等はH/P・Blogで事前にご案内しています。



【第39回コンペ参加者全員で】



【三鷹三田会との第2回合同コンペ参加者全員で】

【世話人】神保 二郎 (1964経)

連絡先：0422-46-6461 & 090-9204-6675

j-jimbo@jcom.zaq.ne.jp

ボウリング同好会

- ◆ ボウリング大会は2011年12月8日に第1回を開催してから11年を迎え、本年9月13日が第46回で、現在活動中の会員は15名です。
- ◆ 大会は年6回(奇数月)開催です。本年3月までは、吉祥寺第一ホテルB1の東京ボウリングセンターで開催していましたが、閉場により現在は武蔵小金井にある『大栄ボウル』にて開催しています。
- ◆ 原則第2火曜日の18:30に集合して、2ゲームをプレーした後、優勝・準優勝・3位・7位(12名以上の場合)及びBBへの表彰と談笑中心の会食が行われます。
参加費は2,000円/回です。
- ◆ 昨年度後半より新たなメンバー6名が加わって毎回混戦の様相を呈しています。9月以降は、11月8日・2023年1月10日・3月14日での開催を予定しています。
- ◆ HDCP制(180点を基準とし、最大過去10ゲームの平均スコアをbaseに算出)を導入していますので参加者全員に優勝・入賞のチャンスがあります。
ガター・スプリットを恐れずマイ・ベスト・スコアと栄光を目指して是非ご参加下さい。



【最終の東京ボウリングセンターにて】

【世話人】平尾 和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 & 090-4831-0455
keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

グルメの会

- ◆ 地元で評判の新たに開店したお店や気の置けないカジュアルな雰囲気のお店を探し出して、食事とお酒と語らいを楽しむ事を趣旨としてこの会は始まりました。
- ◆ 2016年より1月～3月の週末に、会員制の六本木ヒルズクラブ内の la cucinaで、海拔240mからの眺望を楽しみながら美味しいイタリアンを堪能、食後には「森美術館」で旬なアートを鑑賞する「食とアートを楽しむ会」として毎年開催しています。
- ◆ 本年は3月12日と26日の2回に分け、それぞれ9名・8名の参加を得て開催。皆様食事と共にビール・赤白ワインを嗜み、そして楽しく語らい交友を深められました。食後には有志の方が『Chim↑Pom展：ハッピースプリング』を鑑賞しました。
- ◆ 2023年も1月～2月に2回に分け開催、森美術館では『六本木クロッシング2022展(仮題)』を鑑賞する予定です。是非ご参加頂き、ご家族と共に眺望・イタリアン・展覧会を楽しまれては如何でしょうか？
- ◆ 3年振りとなる「地元でのグルメの会」も6月28日に開催されました。11名が参加して、西東京市東伏見に所在する縄文時代中期の『下野谷遺跡』を見学し、その後「あみやき亭 練馬関町店」で焼肉コース(飲み放題付き)を堪能、ビールで乾いた喉を潤した後は、縄文時代に気を馳せながら色々な話題で盛り上がりしました。
- ◆ 三田会仲間と一緒に是非訪れてみたいお店が出てきましたら、世話人宛にご一報下さい！



【2022年3月26日参加者全員で】



【2022年6月28日あみやき亭練馬関町店】

【世話人】平尾 和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 & 090-4831-0455
keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

ハイキング同好会

- ◆ 東京近郊の野山や景勝の地等を歩いて、身体も気分もリフレッシュし仲間たちとの親睦を深め、健康増進を図るのが趣旨です。
- ◆ コロナ禍で2019年10月以降活動を自粛していましたが、今秋以降、以下を実施すべく計画をしています。
 - ①『高尾山』(まずはリフトに乗って眺めを楽しんで山頂駅へ。山頂で眺望を楽しんだ後は薬王院で精進料理を堪能します。)
 - ②『奥多摩むかしみち』(江戸時代、奥多摩の山々で焼かれた炭や石灰を運び出す道として賑わっていた旧青梅街道を往時の旅人の気分を味わいながら歩きます。)
- ◆ 初心者向けのコースをゆったりと楽しく歩いています。
是非ご参加頂き、仲間、ご家族・ご友人と共にハイキングを楽しみませんか？

【世話人】大沢 宏一郎(1968商)

連絡先：0422-51-3267 & 080-5069-4389

choco@view.ocn.ne.jp

散策の会

- ◆ 今年度の散策の会はコロナ禍の中ではありましたが、合間を縫って3回実施することが出来ました。
- ◆ 第一回目は2021年10月8日に9名の参加を得て「神田から人形町を散策」を実施致しました。
江戸三森神社の一つであり綱吉の生母桂昌院とも因縁のある「柳森神社」からスタート。
「千葉周作道場跡(玄武館)」「お玉が池跡」を観ながら吉田松陰が処刑された伝馬町牢屋敷跡や時の鐘が残る「十思公園」、富くじで有名な「梶森神社」、歌舞伎でお馴染み「玄冶店跡」「西郷隆盛屋敷跡」「蛸殻銀座跡」などを散策し最後に「甘酒横丁」で老舗を覗いたり買い物をしたり楽しみました。
- ◆ 第二回目は2022年6月3日に12名の参加を得て「入谷・下谷と樋口一葉の世界"吉原"」を散策致しました。
入谷の「元三島神社」と「(恐れ入谷の)鬼子母神」からスタート。平安時代のスーパースター小野篁を祀り渥美清が出世の糸口をつかんだ神社で富士講の富士山もある「小野照崎神社」、元寇に際して活躍した水軍の将河野通有を祀った「三島神社(宮司は今も河野氏の子孫で、お会いすることもでき全員にご祈祷済みの飴をいただきました)」。
- 途中「飛び不動尊」や「一葉の旧居跡」を通して樋口一葉の生涯を解説する「一葉記念館」を見学。その後吉原に向かい一葉の「たけくらべ」の冒頭に出てくる「見返り柳」や「大門跡」を経て「吉原神社・弁天池跡」とお酉さまで有名な「鷲(おおとり)神社」を散策し無事解散しました。
大先輩の萩原さん(1954経)も元気に完走されました。
- ◆ 第三回目は2022年7月28日に塾員センター中里課長のご協力を得て「三田キャンパス新施設見学」を12名の参加で実施致しました。新施設の一つ目は旧図書館に設置され義塾の歴史を福澤先生の生涯と塾の歩みを実物でたどることができる「慶應義塾歴史展示館」で、当日は企画展として「慶應野球と近代日本」も見学。その後、久しぶりに学生時代に戻って「山食」で昼食をとり午後の見学先である「慶應義塾アートセンター(南別館)」と「三田演説館」に向かいました。普段は内部に入ることが出来ない国の重要文化財である「演説館」ですが、特別に内部に入れていただき壇上に上がることができ全員感激しました。



【神田から人形町散策】



【入谷・下谷と樋口一葉の世界"吉原"】



【三田キャンパス新施設見学】

【世話人】一色 昭吾(1954法)

連絡先：0422-43-4640

s.issshiki@jcom.zaq.ne.jp

美術クラブ

- ◆美術クラブは、2013年の発足以来、毎年展覧会を開催していましたが、近年の新型コロナウイルス感染防御のため、2年にわたりその開催を見合わせておりました。
- ◆このほど一時的に感染の落ち着きが見られたとの判断で、第8回展を2022年5月27日から31日にかけて、武蔵野芸能劇場で開催致しました。
- ◆会員14名による絵画や書、篆刻、造形など43点の出品展示ができ、期間中170名を超えるお客様にご来場いただき温かい励ましのお言葉もいただきました。今後も第9回展を開催出来るよう会員一同努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【展示会場での展示作品】



【展示会場において全員で】

【世話人】会田 恒司（東鶴）(1972経)

連絡先：0422-54-1474 & 080-1253-4720
piano.tokaku@gmail.com

ジャズライブを聴く会

- ◆「ジャズに名演奏あって名曲なし」とか「何を演奏するかより、どう演奏するかである」とはジャズ本来の姿、一期一会のジャズライブの真髄です。ジャズの聴き方はこうあるべきというものもありません。聴く人にとって刺激的で気持ち良ければいい。更にコンサートホールでの演奏と違って演奏中そして演奏終了後にミュージシャンと気楽に交流し言葉を交わしてふれあいを楽しめるのも、狭いライブハウスでのジャズライブならではの醍醐味です。



【中本マリさんと参加者】



【グレースマーヤ・小浜マサ・荒川結】



【グレースマーヤさんと参加者】

- ◆コロナ対策を徹底している吉祥寺のジャズスポットで、昨年10月以降以下の5回のジャズライブを仲間の皆さんと楽しみました。
- ◆常日頃の雑念を忘れて至福のひとときを一緒に過ごしたく、皆様のご参加をお待ちしています。2021年10月～2022年7月に開催した会(場所と出演者)は以下の通りです。

・2021年10月 3日	STRINGS	酒井麻生代・渚まいこ	☆参加2名
・12月23日	音吉!MEG	大橋祐子・鉄井幸司・高橋延吉	☆参加6名
・2022年 4月27日	STRINGS	酒井麻生代・小牧良平	☆参加2名
・6月 1日	音吉!MEG	中本マリ・福井ともみ・松島啓之	☆参加4名
・7月24日	音吉!MEG	グレースマーヤ・小浜マサ・荒川結	☆参加6名

【世話人】海老原 政徳(1968経)

連絡先：0422-71-6560 & 090-1111-4418
ebimax@nifty.com

バーベキューの会

- ◆ バーベキュー広場のある公園に集まり、生ビール等を楽しみながら、炭火で焼き上がった肉・野菜そして定番の焼きそばを堪能しようという趣旨で毎年開催してきました。
- ◆ 2020年8月の集い以降コロナ禍により開催できておりませんが、本年は季節の良い頃開催予定ですので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

【世話人】 菊池 太郎 (1983法)

連絡先：0422-52-6058 & 090-3104-9657

taro-k@smile.ocn.ne.jp

落語を楽しむ会

- ◆ 落語を楽しむ会は、主として都内各地の「寄席巡り」を楽しもうと随時開催してきましたが、残念ながらコロナ禍で2019年5月以来開催を中断しています。
 - ◆ まずは、「寄席」を体験してみたいと思われている会員の方々が多数おられるとの事で、その機会を今秋以降開催にて企画し、是非落語好きになって頂きたいと思っています。
- H/P及びmailにてご案内しますので、奮ってご参加ください。

【世話人】 平尾和寿(1970経)

連絡先：0422-41-6885 090-4831-0455

keith-k.hills@jcom.zaq.ne.jp

ボランティアの会

- ◆ 武蔵野三田会では社会貢献活動の一環として、NPO法人プラネットカナルが主催する“巣立ちプロジェクト”にボランティアの会として参加しています。現在会員は約20名。
 - ◆ “巣立ちプロジェクト”はNPO法人や企業団体と一緒に“ひとり暮らし用の家電や家具を必要でなくなる人から集め必要としている児童養護施設を巣立つ若者に届ける活動”をしています。
 - ◆ 今年2月も16施設54名の巣立つ若者に、冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・テレビ・炊飯器・掃除機を希望者全員に、小型家具や家電、日用品詰合せなどを500アイテム以上贈呈できました。
 - ◆ 家電家具の贈呈で、お金を節約でき、日々の生活基盤が整い、本来の自立準備(就職進学、住居探し、社会生活準備、心の準備など)に集中できるようになります。『応援している人たちが沢山いるよ』というメッセージも必ず伝わります。
 - ◆ 若者の不安でいっぱいな顔が微笑みに変わる瞬間を、イメージしながら一緒に活動しませんか。
 - ◆ “巣立ちプロジェクト”では、武蔵野三田会会員、そのご家族・知人であればどなたでも大歓迎です。
 - ◆ ボランティア活動保険(年間保険料350円)にご加入いただきますが、会費はありません。
 - ◆ 毎月第1日曜および15日が保管場所(緑町1丁目、吉祥寺東町2丁目・南町4丁目、杉並区宮前4丁目)でのボランティアデーです。
- 引取ボランティアは随時、リモートのボランティアもあります。
- ※常に、保管場所(空き家・空き部屋など)を探しています。



【世話人】 鈴木 邦明 (1975工)

連絡先：090-7198-5141

kunisuzuki@spn6.speednet.ne.jp

【現在休会中の分科会】 ご関心のある方は事務局までご連絡下さい

囲碁クラブ

コントラクトブリッジを楽しむ会

釣りの会

事務局より

◆武蔵野三田会のホームページ(<http://www.musashino-mitakai.org/>)を活用して下さい。

- ・会の行事のお知らせや活動報告がタイムリーに掲載されています。
- ・「武蔵野三田会」で検索していただければアクセスできます。

◆会員の異動：2021年10月～2022年9月の会員の異動は次の通りです(敬称略)

なお、2022年9月30日現在の会員総数は195名です。

新入会員：金子ひろみ(1979文)・吉野光亮(1981法)・妹尾章正(1982法)

- ・ご入会有難うございました。一緒に活動できることを楽しみにしております。

退会会員：福田純也(1961医)・千葉弘子(1965文)・中村繁克(1976商)

望月謙一(1962経)・小島壮介(1959経)・高野翔太(2012総政)

寺崎 修(1968法)・水澤邦子(1971文)・児玉忠弘(1968経)

- ・ご在籍中は有り難うございました。

◆会員の斎藤守さん(1965法)がご逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

◆会費納入のお願い：年会費未納の方は同封の郵便振替用紙にてお振込みいただくか、下記銀行口座へのお振込みをお願いいたします。

三菱UFJ銀行吉祥寺支店

普通預金 口座番号：0025861

名義：武蔵野三田会

◆武蔵野三田会の役員(2022年10月現在)

会 長	平 尾 和 寿	(1970経)
副 会 長	下 島 泉	(1970法)
副 会 長	伊 藤 雪 子	(1970文)
事 務 局 長	三 澤 正 彦	(1974工)
副 事 務 局 長	福 島 和 彦	(1975経)
副 事 務 局 長	津 嶋 聡	(1979経)
会 計 幹 事	神 保 二 郎	(1964経)
会 計 監 査	畑 榮 美	(1967法)

※編集委員より

- ◆前任者から会報編集という大役を引き継ぎ、初めてのことに右往左往する中、前任者、会報編集委員の皆様から、温かいご指導、多大なるお力添えを頂き、何とか会報を発行する事が出来ました。心から皆様に感謝いたします。
- ◆この会報が、一人でも多くの会員の皆様が武蔵野三田会の全体活動・分科会活動に参加してみようと考えて下さる切っ掛けになれば、嬉しい限りです。
- 是非、一歩踏み出して、一緒に楽しみましょう。
- ◆また、会報に関するご意見・ご感想等がございましたら、下記までご連絡ください。

渡部 明子 watanabeag@aol.com

福島 和彦 k-fukushima11030@outlook.jp

Keio University



武蔵野三田会